

新宮山彦ぐるーぷ第2057回

川島功前代表を偲ぶ会（兼忘年会）の開催

◇実施日；2019年12月7日（土） 晴

◇会場；新宮市 阿須賀会館

◇参加者

新宮市；沖崎吉信、東真澄、山上皓一郎・昌子、児嶋道夫、濱野兼吉、大江加代子・徳子、畑林秀味・清子、松本良・邦子、中前偉、豊嶋寛、脇地真理

那智勝浦町；生熊敏男

三重県；樋口義也、前田正、山川治雄、岩本信行、奥村順夫、竹中卓治、高階鈴子・美根子

奈良県；乾克己、榊本真人、杉本俊也、吉岡章

大阪府；梶野照雄、三井幹雄、五鬼助義之・三津子

（32名）

8月の川島前代表の急逝を受けて、今年の忘年会はどうしたものかと躊躇していたが、一部の方から「偲ぶ会として開催しよう」との声があり、急遽皆さんに呼びかけたところ、大阪、奈良からの8名を含め32名の方から参加の申し出を頂いた。

事前に川島宅を訪問して、偲ぶ会を開催する旨の報告と、遺影をお借りして奥様に出席をお願いをしたが、会合は苦手とのことで出席いただけなかった。「山彦の皆様によりしくお伝えください」との伝言を頂いた。



本日の参加者



起立して黙とう



沖崎代表の挨拶



司会は濱野さん



当日午後5時半、集合写真を撮った後、濱野君の司会で開会宣言、続いて全員が起立して遺影に黙とうを捧げた。次に沖崎より挨拶する。

- ◎ 参加者の皆さんへ、今年一年のご協力への感謝
- ◎ 川島前代表の長年の活動と代表職5年間のご慰労
- ◎ 山彦45年にして初めて現場での急逝事案のため、今後は無理せず、安全第一をモットーに作業に当たる事への意識付けと実行

等をお話させて頂いた。

今回初めて参加された吉岡章氏(奈良県葛城市)と脇地真理氏(新宮市)の紹介を行い、乾杯ではなく献杯のあと宴会となった。



吉岡章氏

脇地真理氏

献杯

途中で豊嶋さんから11月2日の赤井谷での「予期せぬビバーク」について詳細な報告があった。偲ぶ会の性格上、歌や踊りの盛り上りは無いが、久しぶりに顔を合わせた皆さんは、和気あいあいと話が尽きず、有意義なうちに閉会となった。



遺影にも一杯



歓談中



予期せぬビバーク」の報告

【御供】

- 川島家 三万円、缶ビール一ケース
- 前田正 三万円
- 東真澄 一万円
- 小仲坊 一万円
- 三井幹雄 一万円
- 山上皓一郎 五千元
- 濱野兼吉 缶ビール一ケース
- 上村洋司 清酒一升

他、皆さんより洋菓子、和菓子、酒の肴などの差し入れがありました。有難うございました。

(記：沖崎 写真：梶野)